

柿産地の新たな生産者確保に向けて 「豊橋かき塾」を開講します!!

JA豊橋管内では、高齢化や後継者不足により柿農家が減少し、産地規模の縮小化が加速しています。そこで、JA豊橋では“活力ある柿産地”の維持強化に向けて、積極的に柿農家の担い手確保や育成を図るため、2018年度から「豊橋かき塾」を開講しています。今回で3回目の開講となり、12月から翌年10月まで全5回の講義と実習を通じて、柿の生理生態(植物的な特徴)やせん定・摘蕾・摘果・収穫方法、柿農家経営などを学びます。



【JA豊橋柿部会 概要】

栽培面積：223.4ha

生産者：349人

栽培品種：「西村早生」「早秋」「次郎」

「愛秋豊」「富有」「陽豊」など

生産量日本一の主力品種「次郎」のほか、新品種の「陽豊」など豊橋産の柿の安定生産や消費拡大に向けて取り組んでいる。



第一回講義

- ・ 日 時：令和2年12月19日(土) 午前9時より
- ・ 場 所：講義 JA豊橋 第六事業所 (豊橋市石巻本町字太夫橋1-2)
実習 豊橋市石巻小野田町地内柿園 (講義終了後、ご案内します)
- ・ 講義内容：開講式・柿のせん定について
- ・ 受講予定者：20名(柿農家後継予定者、経験の浅い農家等)

※新型コロナウイルス対策として、会場の換気、消毒用アルコールの設置等を行います。また、今後の情勢によっては、開催を見合わせる場合がありますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

【お問い合わせ先】※取材にお越しいただける場合は、事前にご一報ください。

JA豊橋 総務部組合員課 (担当：加藤) Tel(0532)25-4105 Fax(0532)25-7754

E-mail: kouhou@toyohashi.aichi-ja.or.jp



営農部営農指導課 (担当：前澤) Tel(0532)25-3814 Fax(0532)25-6220

かじろう

第六事業所 (担当：村田)

Tel(0532)88-4455 Fax(0532)88-2433

※豊橋市政記者クラブにもリリースを行っています